

桜の季節も過ぎ、少しずつ日差しが強くなり始めたこの頃。

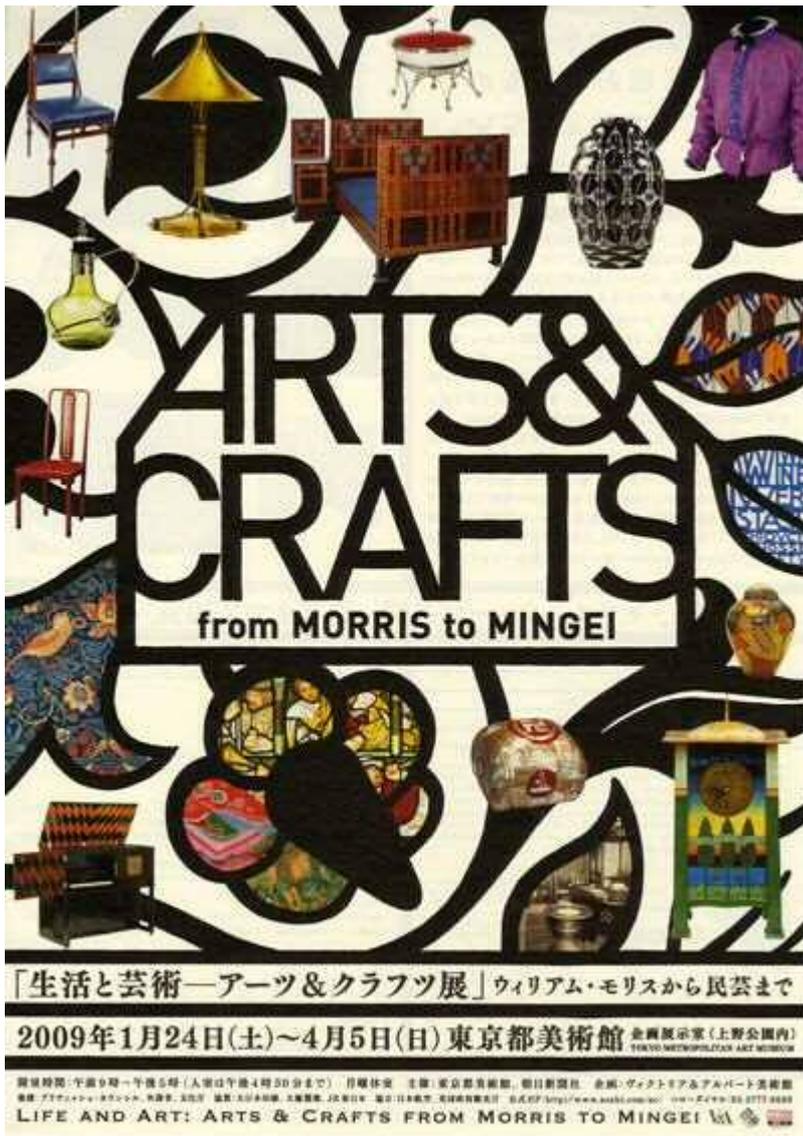
美術館では「アヴァンギャルド・チャイナ」展が開催中ですが、その裏では次回の「アーツ&クラフツ展」の準備が着々と進められています。

地下鉄の駅などで、ポスターを見かけられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

この展覧会は、昨年秋からこの春まで、京都国立近代美術館と東京都美術館を巡回し、6月からは最後の会場となる当館で開催されます。

担当者としてまず悩んだのは、広報物のデザインイメージを決定することでした。というのは、出品される作品は、イギリスを中心としたヨーロッパや日本と地理的に幅広く、また家具、テーブルウェア、ファブリック、服飾、書籍、グラフィック・デザインと分野も多様で、「この1点！」といったヴィジュアルイメージを作り出すことがとても難しかったからです。

京都と東京の会場は、多岐にわたる作品を一つのイメージとして作り出した、かなり斬新なデザインで広報を展開しました。



↑ 東京都美術館のチラシ

目を引く、とても面白いデザインですよね。

一方、愛知会場は・・・という、春から初夏にかけての明るい季節に似合う、やさしいデザインにしてみました。

生活と芸術 —  
**アーツ&クラフツ展**  
 ウィリアム・モリスから民芸まで

愛知県美術館 (愛知芸術文化センター10階)  
 AICHI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

開館時間 10:00~18:00、金曜日は20:00まで(入館は閉館30分前まで)  
 休館日 毎週月曜日(ただし7月20日(月・祝)は開館、翌7月23日(木)は休館)  
 観覧料 一般 1,200円(1,000円)、高校・大学生 900円(700円)、小・中学生無料  
 (観覧券は事前予約制、観覧券は1枚限り、切符は使用不可、8月11日まで販売)  
 観覧券の購入は、愛知芸術文化センターのホームページ(www.aicm.jp)から予約可能。  
 主催 愛知県美術館、愛知新聞社、企画 ウィリアム・モリスとクラフツ展実行委員会  
 協賛 アリソン・ワグネル、青木麻衣、文化庁、愛知県、岐阜県、三重県、名古屋高等美術協会  
 協賛 日本印刷株式会社、協賛 日本郵政、協賛 公式ウェブサイト http://www.aicm.jp/

2009年6月12日(金)~8月16日(日)

AICHI PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
 AICHI ARTS CENTER

LIFE AND ART: ARTS & CRAFTS FROM MORRIS TO MINGEI

アーツ&クラフツ展 観覧券価格  
 一般 1,200円~1,000円、高校・大学生 900円~700円、小・中学生は無料  
 (観覧券は事前予約制、観覧券は1枚限り、切符は使用不可、8月11日まで販売)  
 観覧券の購入は、愛知芸術文化センターのホームページ(www.aicm.jp)から予約可能。

アーツ&クラフツ展は、古いユネスコ文化遺産(クラフツ)の展示事業に協賛しています。  
 一般 1,200円~1,000円、高校・大学生 900円~700円、小・中学生は無料  
 (観覧券は事前予約制、観覧券は1枚限り、切符は使用不可、8月11日まで販売)

↑ 愛知件美術館のチラシ

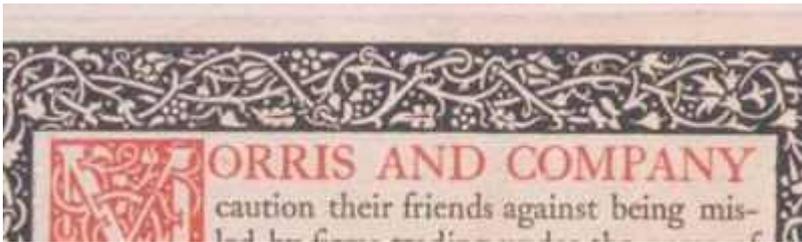
広報物には、今回の展覧会の一番の目玉であるウィリアム・モリスとジョン・ヘンリー・ダールのデザインによるタペストリー《果樹園》《別名《四季》）を使用しました。ポスターやチラシの裏表の地には、モリスのテキスタイルデザインの《マリーゴールド》があしらわれています。



↑ウィリアム・モリス《マリーゴールド》（内装用ファブリック）

上部の唐草文様は、下のテキスタイルのデザイン見本帳に入っていたもの。これをデザイナーさんがグラフィックに起こしてくれました。





↑ウィリアム・モリス、ジョン・ヘンリー・ダール《別珍プリントの見本帳》

皆さんはどちらのデザインがお好みですか？

さらに、今回の展覧会では前売り券でもとくにお得なペアチケット(1900円)を販売中！



横長のタペストリーのイメージは、中央破線で二つに分かれるようにできていますよ。このペア券を使って、お一人で2回、またはお友達、ご夫婦、恋人同士でぜひ展覧会に遊びにいらしてください！

(MM)